

接点警報メール転送装置

警報を自宅や外出先にメールで転送



こんな「お困りごと」や「実現したいこと」はありませんか？

- 警報を現場でしか確認できない
- 夜間や休日は出先で警報をキャッチしたい
- 警報点数が少ないので、見合った規模の警報監視システムを構築したい
- 警報監視システムの導入コストを抑えたい
- 警報転送を行いたいが電源がない



東京電力グループからのご提案

小型で電池駆動の割安な「接点警報メール転送装置」をご提案いたします。

- これまで現場でしか確認できなかった警報を自宅や外出先でメールで確認できます。
- 本装置は乾電池(単三2本)で1年以上動作します。
- お客さまでの設定は一切必要ありません。(工場出荷時のままで運用スタート)
- 小型軽量なので設置スペースを多く取りません。

セールスポイント

- 本製品はLPWA回線*を使用しているため、携帯回線の製品に比べて通信費が割安です。
- 他社製品は電源(AC100V)を必要としますが、本製品は乾電池動作のため電源のない場所でも使用可能です。

*LPWA回線とは…Low Power Wide Areaの略で、省電力かつ長距離での無線通信が可能という特長を持った通信技術の総称のことです。本装置で使用される無線通信インフラは、免許不要の周波数帯域(アンライセンズバンド)を使用しているため、事業者はインシャルコスト、ランニングコストを抑えることが可能になりその結果、月額通信費用が携帯電話と比較すると割安になります。

詳細情報

価格帯 接点警報メール転送装置 22,550円(本体+1年間通信費、消費税込)
2年目以降 2,640円(1年間通信費、消費税込)

標準工期(納期) 約2週間

サービス 区域	栃木	群馬	茨城	埼玉	千葉	東京			神奈川	山梨	静岡	福島			長野	新潟	日本 全国	海外	
						23区	多摩	島嶼 地域				富土川 以東	全域	猪苗代					浜通り
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

商品・サービスのイメージ

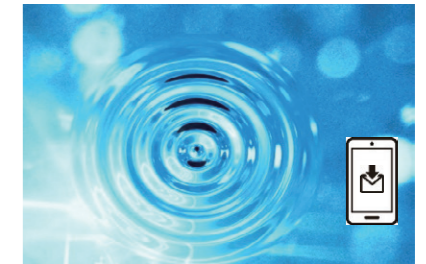
組み合わせでいろいろな状況をメールでお知らせ



スイッチが押されたら



侵入センサーに反応したら



漏水センサーに反応したら

接点警報メール転送装置のイメージ



- 温度センサーや漏水センサーなど各種警報監視盤など、無電圧接点出力のある装置に本装置を接続することで、センサーが反応した際に警報メールで通知。

採用事例

主な納入先

- 大手ゼネコンさま
 - ビル管理会社さま
 - ゴルフ場さま
 - 電子機器製造メーカーさま
 - 大手鉄道会社さま
 - 陸上養殖業さま
- などのお客さまにご採用いただいております。

- 今まで警備室内でしか警報をキャッチできなかったが、巡回中にも警報をキャッチできるようになり、迅速な警備対応が可能となった。 建設業のお客さま
- 機器の故障を低コストで遠隔監視できるようになった。 大手鉄道会社、陸上養殖業のお客さま

MEMO

商材に関する詳しいご紹介やご質問はこちら

日本フィールド・エンジニアリング株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-8

本社営業部

TEL:03-6371-2050 FAX:03-6371-2205

法人向け

おすすめ
したい
お客さま

自治体・官公庁

警察

消防

学校・教育委員会

電気・ガス

工場

情報通信

ホテル

建設

病院・福祉

運輸・倉庫

マスコミ

金融・証券

不動産

流通・販売

娯楽場

外食

農林・水産

一般家庭

その他